

令和2年4月27日

3年生の皆さん  
保護者の皆様

県立西湘高等学校  
校長 山田 五郎

### 全国高等学校総合体育大会の中止について

日頃から本校の教育活動等に御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、全国高等学校体育連盟は4月26日午後6時半過ぎから会見を行い、国内の新型コロナウイルスの感染者が1万人を大きく超え収束には相当な時間がかかると言われていること、競技中や移動や宿泊などによる感染リスクが大きく選手をはじめ大会関係者の安全を確保することが難しいこと、学校の臨時休業で十分な練習時間を確保するのが困難であることなどを理由に、この夏8月10日から24日にかけて開かれることになっていました全国高校総合体育大会（インターハイ）の開催を中止することを発表しました。併せて、全国高校定時制通信制体育大会も中止としました。

夏の全国高校野球については、日本高校野球連盟が5月20日の運営委員会で審議することとしています。

3月に行われる予定であった全国大会が中止され、夏に気持ちを切り替えて準備を進めていた3年生には“最後の夏”を体験させてあげられない厳しい状況になりました。東京オリンピック・パラリンピックを考慮して全国21府県での分散開催となり、数年前から準備を進めてきた大会関係者ならびに関係生徒も多くいることと思います。

私たち教師は、生徒に折に触れ夢は何ですか？ 目標はありますか？ と問うことをします。それは、活動の意欲を高めるためには、一番の力となるものだからです。長い期間力を出し続けられ、大変なことにも耐え、乗り越えていく力を生み出してくれるものだからです。夢や目標を持ってくれれば、私たち教師は見守るだけで良いかも知れません。

3年生に、その大切な夢や目標を失わせてしまうこの現実は、どう話をしてあげれば良いのかすぐには答えが出せません。皆さんとともに地道な練習を積み上げてきた顧問の先生方も苦悩されていることと思います。

今言えることは多くはありません。…が、1つ言えることは、目の前の目標はなくなってしまったけれど、皆さんが積み重ねてきた努力は、皆さんの体力、競技力として蓄積していますし、負けない気持ちを育ててくれましたし、仲間と苦しみを乗り越える心の繋がりを生み出してくれているはず、ということです。

高校総体の中止という困難に負けない生徒であって欲しいと願っています。すぐには気持ちの切り替えが付かないことはわかります。1日も早く次の目標に向き合えるよう、気持ちを整理し、次への考え方の糸口を掴んでほしいと思います。そのためには、言葉が重要な要素となります。部活動の仲間や先輩、そして顧問、担任の先生と大切な話をしてください。そして、また輝く目を持った西湘生になった姿を見せてください。

（ 問合せ先  
副校長 相羽  
電話 (0465) 47-2172 ）